

Life Love Laugh ～変わる心は恋のせい!に変わらぬ心は愛のおかげ!

恋や愛をテーマにした詩の数々。変わりゆく心も、変わらない心も。 7つのブログを展開中! by komasen333

この電子詩集は

恋愛詩ブログ

「Life Love Laugh

～変わる心は恋のせいに 変わらぬ心は愛のおかげに」

から厳選した8篇の詩をまとめたものです。

この詩集をきっかけに

恋愛詩ブログも

チェックしていただけたら幸いです♪

---

恋愛詩ブログ

「Life Love Laugh

～変わる心は恋のせいに 変わらぬ心は愛のおかげに」

<http://lifelovelaugh.blog.jp/>

僕じゃなくてもよかったんだろう  
そんな素振りの一つも、  
表情の一つも、  
声の一つも見せない  
けれど、なんとなくわかるんだ 薄々

僕じゃ力不足なんだろう  
そんな言葉の一つも、  
態度の一つも、  
感情の一つも見せない  
けれど、なんとなく聴こえるんだ 少し

僕じゃなくてもよかった  
ずっとそんな感覚の中で  
最大限の僕のあり方を模索していた  
まさか確かめることなんてできず

僕じゃ力不足  
ずっとそんな感覚の中で  
相応しい僕のあり方を模索していた  
面と向かって確かめるまでもなく

優しいね	誰よりも	優しすぎるよ、	あまりにも
温かいね	誰よりも	温かすぎるよ、	あまりにも
眩しいね	誰よりも	眩しすぎるよ、	あまりにも
美しいね	誰よりも	美しすぎるよ、	あまりにも
可愛いね	誰よりも	可愛すぎるよ、	あまりにも
いじらしいね	誰よりも	いじらしすぎるよ、	あまりにも

なんで僕だったんだろう？  
当たり前のように、  
誰もがそんな視線を送ってくる

なんで僕にしたんだろう？  
自分でも日々問いかけてばかりいる

なんで僕だったんだろう？  
それは幸福な偶然だったのか、  
運命の悲劇だったのか

なんで僕にしたんだろう？

未だはっきりと

僕は僕を受け容れてやれない

僕じゃなくてもよかったんだろう

そんな素振りの一つも、表情の一つも

声の一つも出さない君だけれど、

無意識は隠し切れないばかり

僕じゃ力不足なんだろう

そんな言葉の一つも、態度の一つも

感情の一つも出さない君だけれど、

本能的な意識は大胆に零してばかり

僕じゃなくてもよかったんだろう

そんな素振りの一つも、表情の一つも

声の一つも出さない君だけれど、

此の心象図はその輪郭や鼓動や肌を

描いても描いても止まない

僕じゃ力不足なんだろう

そんな言葉の一つも、態度の一つも

感情の一つも出さない君だからこそ、

此の心象図はその輪郭や鼓動に

近づこうとして止まないのかもしれない

---

【初出】

「彼氏力不足」 2015年06月09日

<http://lifelovelaugh.blog.jp/archives/1030322555.html>

叶わなかったら、誰かのせいにして  
叶ったのなら、自分のせいにして  
都合のいい杓子定規

煮えきりもせず抜けきらない

どこまでこの身象は孤独気取り

どこまでこの真症は孤独着飾り

いつまでこの身象は孤独気取り

いつまでこの真症は孤独着飾り

果てないんだよ

果てても果てても、果てることなんてないんだよ

どこで何をしてるのかな？

拭えないときには慌てて綴り始める

少しでも落ち着くように

どこで誰と何をしてるのかな？

拭えないときには慌てて綴り始める

少しでも振り切るように

どこで何をしてるのかな？

拭えそうにない時は輝かなくてとはと駆け出していく

とりあえずかっこ悪くても全力で

どこで誰と何をしてるのかな？

拭えそうにない時は放たなくてはと駆け出していく  
とりあえず醜くくても全力で

口先です

いつものことです

曝け出していたとしても焦がれてくださったのかな

口先です

慢性化症状です

曝け出していたとしても了解してくださったのかな

確かめる術がとっくにない現在停滞系

確かめたいだけが緩まない現在妄想系

死ねほど戻りたいんです

ほんとに戻れたのなら死んでもいいんです

でもね

いまのここね 戻れたってお話は全然聞いたことないし

いまのここね 戻れたってお話は全然明かされてないし

それでも戻りたいんです

なんでもいいから

第一号でも最終号でもいいから

聞きたいよ

タイムマシーンでどこやらへ行ってきたとか

タイムマシーンで誰やらと会って来たとか

戻りたいがあまりに、

現在なおざり系です

戻りたいがあまりに、

現在進行消化試合系です

死ぬ前に戻らせてくれませんか？

死ぬ前にもう一度会わせてくれませんか？

身勝手な願いは重々承知

無茶な願いも重々承知

なにを引き換えにすればいいの？

さあ、聞かせてよ

なにを差し出せばいいの？

さあ、聞かせてよ

いきたいよ

タイムマシーンに乗って、どこまでもあの頃へ

いきたいよ

タイムマシーンに乗って、いつまでもあの頃へ

いきたいよ

タイムマシーンに乗って、どこまでもあの微笑景へ

いきたいよ

タイムマシーンに乗って、いつまでもあの微笑景へ

いきたいよ

タイムマシーンに乗って、  
どこまでもあの線路沿い帰り道へ

いきたいよ

タイムマシーンに乗って、  
いつまでもあの線路沿い帰り道へ

いきたいよ

タイムマシーンに乗って、  
どこまでもあの視線交差点へ

いきたいよ

タイムマシーンに乗って、  
いつまでもあの視線交差点へ

いきたいよ

タイムマシーンに乗って、  
どこまでもあの咲き乱れたヒマワリ畑へ

いきたいよ

タイムマシーンに乗って、  
いつまでもあの咲き乱れたヒマワリ畑へ

いきたいよ

タイムマシーンに乗って、  
どこまでもあの3限優等生教室へ

いきたいよ

タイムマシーンに乗って、  
いつまでもあの3限優等生教室へ

いきたいよ

タイムマシーンに乗って、  
どこまでもあの昼休み図書室折衝へ

いきたいよ

タイムマシーンに乗って、  
いつまでもあの昼休み図書室折衝へ

いきたいよ

タイムマシーンに乗って、  
どこまでもあの冷静無邪気最前線へ

いきたいよ

タイムマシーンに乗って、  
いつまでもあの冷静無邪気最前線へ

いきたいよ

タイムマシーンに乗って、  
どこまでもあの模試会場トキメキへ

いきたいよ

タイムマシーンに乗って、  
いつまでもあの模試会場トキメキへ

いきたいよ

タイムマシーンに乗って、  
どこまでもあの鼓動高鳴り二月下旬へ

いきたいよ

タイムマシーンに乗って、  
いつまでもあの鼓動高鳴り二月下旬へ

いきたいよ

タイムマシーンに乗って、  
どこまでもあの頃以前の視線照射地点へ

いきたいよ

タイムマシーンに乗って、

いつまでもあの頃以前の視線照射地点へ

いきたいよ

タイムマシーンに乗って、  
どこまでもあの絶妙毒気スマイルの前方へ

いきたいよ

タイムマシーンに乗って、  
いつまでもあの絶妙毒気スマイルの前方へ

いきたいよ

タイムマシーンに乗って、  
どこまでもあの存在感の前章へ

いきたいよ

タイムマシーンに乗って、  
いつまでもあの存在感の前章へ

いきたいよ

タイムマシーンに乗って、どこまでもあのあなたの下へ

いきたいよ

タイムマシーンに乗って、いつまでもあのあなたの下へ

---

【初出】

「タイムマシーン乗降口」 2015年06月10日

<http://lifelovelaugh.blog.jp/archives/1030390520.html>

「友達から始めよ」

他愛もない日常に小さいけど強い風を吹いてみた、  
吹いてしまった

慌てて頬を赤らめる

予想外のリアクション

予想以上のリアクション

切り出したこちら赤くなりかけてくる

簡単なものね

きっかけなんて

言葉は不思議ね           一瞬で距離を紡いでしまう

ふわふわとなりかけて

ちょっと待てよと、大人ぶった理性はせきをつかせる

焦るな焦るな

言われても言われても

わかるけどわかるけど

ゆうことを聞けない上の空な本能

そして始まった今日

昨日までとは**180度**違う今日

どんな顔して来るんだろう

どんなことしゃべるんだろう

うきうきとなりかけて

再び登場してくる　　ちょっぴり偉ぶった理性

真摯であれよ

紳士であれよ

繰り返されても繰り返されても

わかるけどわかるけど

「よっぽどこっちの方が落ち着いているよ」と本能

昨日のような赤らめた頬

もう一度見れるかな、見たいなと思ってたけど

全然違った今日

落ち着き払っていた

何事もないように

でも

微笑みは

いつにも増して降り注いでくれているようだった

もうなにもいらないな

もうなにもかもなくなってもいいな

もっと微笑んでくれないかな

もっと微笑んでもらわないとな

簡単なものね

回り出すのって

表情は不思議ね

一瞬で距離をなくしてしまう

ふわふわとなりかけて

うきうきとなりかけて

始まる

理性と本能による脳内寸劇

この身体の中の誰よりも和ませられていく

はい、ありがとうございました。

おかげさまで

熱したまま冷めたままできているのであります。

あとは僕が演じきりますので。

理性と本能様、とくにごらん遊ばせ！

---

【初出】

「淡い理性と本能の通学」 2015年06月18日

<http://lifelovelaugh.blog.jp/archives/1031332386.html>

笑顔を浮かべている

あの頃のとびきり無邪気で

正面からはとてもじゃないけど

見つめれなかったその笑顔を

そして耽っている

とことん耽っている 飽きても飽きても

その輪郭がそこで揺れていたこと

それはとてもかけがえのないことだった

今なら言える、素直に認められる

その微笑がそこで零されていたこと

それはとてもかけがえのないことだった

今なら言える、素直に認められる

その瞳がそこで煌いていたこと

それはとてもかけがえのないことだった

今なら言える、素直に認められる

その声がそこで弾けていたこと

それはとてもかけがえのないことだった

今なら言える、素直に認められる

その志向がそこで瞬いていたこと

それはとてもかけがえのないことだった  
今なら言える、素直に認められる

その心象がそこで色づいていたこと  
それはとてもかけがえのないことだった  
今なら言える、素直に認められる

その輪郭が、その微笑が、その瞳が  
あまりにもかけがえなかった  
今さら浮かべている、静かに滲ませている

その声が、その志向が、その心象が  
あまりにもかけがえなかった  
今さら浮かべている、静かに奏でている

あの頃のあなたというすべてから  
色々集めては彩り、彩っては縁取り  
今でも描き続けている自分がいる

もしあの頃に  
今のこうした営みを少しでも始めていたら  
あなたはどんな風に思ったんだろう？

もしあの頃に  
今のこうした営みを通じて少しでも伝えていたら  
あなたはなんて言ってくれたんだろう？

答えなきifを浮かべては浮かべ

そんなifが漂っては漂い

やがて舞い落ちてくるのを静かに眺めては綴る日々

その輪郭がそこで揺れていたことで

どれほど勇気づけられたことだろう

今さら綴っている、若すぎた素直

その微笑がそこで零されていたことで

どれほど心高鳴ったことだろう

今さら綴っている、迷いすぎた素直

その瞳がそこで煌いていたことで

どれほど焦がれたことだろう

今さら綴っている、淡すぎた素直

その声がそこで弾けていたことで

どれほど元気づけられたことだろう

今さら綴っている、隠しすぎた素直

その志向がそこで瞬いていたことで

どれほど感化されたことだろう

今さら綴っている、天邪鬼な素直

その心象がそこで色づいていたことで  
どれほど救われたことだろう  
今さら綴っている、甘すぎた素直

その輪郭が  
その微笑が  
その瞳が  
その声が  
その志向が  
その心象が

あなたというすべてがそこにいてくれたこと  
それはあまりにもかけがえのないことだった  
今さら綴っている、静かに続けている

あなたというすべてがそこにいてくれるだけで  
どれほど嬉しかったことだろう  
今さら綴ってしまっている、期限切れの素直

---

【初出】

「期限切れの素直」 2015年06月22

日<http://lifelovelaugh.blog.jp/archives/1031875533.html>

いなくちゃならないんだ  
いないと駄目なんだ  
言えるはずのない想いが  
駆け抜け始める闇夜栄え季節

どうしてだろう  
こんなにも切なくて苦しくて  
同じくらい嬉しくなってやさしくなって

どうしてだろう  
こんなにも楽しくて高鳴って  
同じくらいもどかしくなって儂くなって

側にいてほしい  
心の底から溢れてくる  
側にいさせてほしい  
心の底から溢れ出す

叶うのならいつまでもどこまでも  
叶うのなら途切れる日まで  
叶うのならいつまでもどこまでも  
叶うのなら途切れる瞬間まで

巡り始めた螺旋観覧車

歪なスピードで光を散らしながら  
溶けるように昇るように  
クルクル 廻り廻ってはグルグル

巡り始めた螺旋心象図  
歪なスピードに巻き込まれつつ  
極彩色の渦を描くように広げるように  
クルクル 廻り廻ってはグルグル

いつまでもいつまでも  
このままじゃ駄目だって  
思えば思うほどに

どこまでもどこまでも  
このままじゃいられないって  
思えば思うほどに

このままでも悪くはないかな  
が、過ぎり始めてしまう矛盾季節  
このままでも悪くはないかな  
さえ、照らし始める矛盾光彩

どうしても側にいてほしい  
心のすべてから聴こえる  
どうしても側にいさせてほしい  
心のすべてから零れだす

叶うのならいつの日もどんなときも  
叶うのなら醜いときまで  
叶うのならいつの日もどんなときも  
叶うのなら見せたくないときまで  
叶うのならいつの日もどんなときも  
叶うのなら可愛くないときまで  
叶うのならいつの日もどんなときも  
叶うのなら枯れきるときまで

巡り始めた螺旋観覧車

歪なスピードで光を散らしながら  
溶けるように昇るように  
クルクル 廻り廻っては廻る  
二人をビーカーで揺らすように

巡り始めた螺旋心象図

歪なスピードに巻き込まれつつ  
極彩色の渦を描くように広げるように  
クルクル 廻り廻っては廻る  
二人の化学反応楽しむように

巡り始めた螺旋観覧車

不規則なスピードで闇に咲きながら  
舞い上がるように落ちるように  
クルクル 廻り廻っては廻る

二人を巨大水槽に放つように

巡り始めた螺旋心象図

不規則なスピードに慣れつつ

単一色の円を縁取るように包むように

クルクル 廻り廻っては廻る

二人の未熟遊泳楽しむように

---

【初出】

「巡り 廻る 螺旋観覧車」 2015年08月01日

<http://lifelovelaugh.blog.jp/archives/1035734179.html>

思い出しながら  
描き続けている

朝、窓から太陽を見上げるだけで  
ほら、鼓動はこんなにも単純に息づいていく

注ぐ太陽が  
振り返る向日葵が  
昨日のネガティブもポジティブも  
照らし出して受け止めてくれている

それは  
さりげなく教えてくれた  
ちょっと子どもじみた始まりのおまじない

それは  
その声だからこそ  
信じることのできたシンプルな処世訓

もう戻れないけど  
いつかできっと

もう戻れないけど  
どこかできっと

変わらぬ声と微笑で  
違う誰かを照らし出しているんだろう

そう、思うだけで  
疲れきった心は軽やかに広がる

そう、思い浮かべるだけで  
渴ききった心は晴れやかに透き通る

時々、どうしようもなく  
戻って、またあの頃のように

時々、どうしようもなく  
戻って、また同じような話を

でも、できないから  
今日という日に改めて強く向き合う  
今という一瞬一瞬に改めて強く向き合う

でも、できないから  
今日という日に改めて凜と向き合う  
今という一瞬一瞬に改めて凜と向き合う

まだまだ  
何かがあるはずだと  
目を凝らして  
耳を澄まして

あらゆる感覚を研ぎ澄まして

まだまだ

何かがあるはずだと

あなた以上のときめき

あの頃以上のドキドキ

あの向日葵や太陽を越えるきらきら

探し始めていく

どんなに塞ぎ込んでも

どんなに堕ちていこうとも

見上げれば ほら、注いでくれている

探し続けていく

どんなに裏切られても

どんなに絶望しまくっても

見上げれば ほら、照らし出してくれている

---

【初出】

「ときめき思い出、ドキドキ向日葵、きらきら太陽」 2015年09月24日

<http://lifelovelaugh.blog.jp/archives/1040942574.html>

眩しかった

眩しすぎた

鮮やかだった

鮮やかすぎた

会えた

それだけでよかった

話せた

それだけでよかった

戻れない季節

戻せない季節

描いても描いてもすり抜けていくけど

それ以上に描いても描いても浮かんで来る季節

光が闇に夢を与えてくれた

夢が現実出彩りを振り撒いてくれた

叶えられなかった夢を今、必死で描いている

叶えられなかった夢を今、必死で綴っている

叶えられなかった夢を今、必死で色づけている

出会えた事に応えたい

生きがいの拠りどころは  
あの頃から変わっていない

微笑んでくれるように  
必死に必死に  
駆け巡ろうと想っていたのに何一つできなかった

喜んでくれるように  
必死に必死に  
解き放とうと想っていたのに何一つ魅せれなかった

苦いモノクロの重みだけ  
これまでもこの身体を奮い立たせてきた

切ないセピアの重みだけ  
これからもこの身体を奮い立たせていく

戻りたいけど      もう戻れない  
戻したいけど      もう戻せない  
ときにあまりにも辛いけど

もう戻れないからこそ  
現在を  
一瞬一瞬を  
輝かす意義が生まれてくる

もう戻せないからこそ

未来を

一瞬一瞬を

描き続ける意義が生まれてくる

誰よりも眩しかった

あの頃魅せれなかった分も応えるように

現在を輝かしていく

一瞬一瞬を輝かしていく

どこかの風の便りで伝わるように

誰よりも鮮やかだった

あの頃できななかった分も応えるように

未来を描き続けていく

一瞬一瞬を描き続けていく

いつかの風の便りで伝わるように

---

【初出】

「いつかどこかの風の便りで」 2015年10月08

日<http://lifelovelaugh.blog.jp/archives/1042114044.html>

もしかして  
もう1度くらいはあるかも  
だからこそ  
この身体は  
この心象は  
今日も張り切って飛び込んでいける

なんとなくでも  
勘違いでも  
大きくなったり  
小さくなったり  
まとまったり  
歪になったり  
激しくもあるけど  
根柢で揺らめき続けていることに変わりはない

もし逢えた時には恥ずかしくないように  
もし逢えた時には笑っていただけるように  
もし逢えた時にはあの頃以上であれるように

そのために  
今日を一瞬一瞬、狂おしいほどに手繰り寄せ

そのために

今日を一生懸命、狂おしいほどに握りしめ

そのために

今日を全身全霊、狂おしいほどに抱きしめ

どこかできっと逢える

なんとなくだけど

勘違いでも

いつかできっと逢える

なんとなくだけど

勘違いでも

どこで逢えても

良い意味で

変わらない自分は変わらないまま

いつで逢えても

良い意味で

変わっていく自分は変わりながら

---

【初出】

「きっと ずっと なんとなく勘違い」 2015年12月29日

<http://lifelovelaugh.blog.jp/archives/1048674852.html>





## komasen333の関連リンク

---

【 橙に包まれた浅い青 】

<http://komasen333.blog.jp/>

【 電子書籍 】

<http://p.booklog.jp/users/komasen333>

【 現代詩フォーラム 】

<http://po-m.com/forum/myframe.php?hid=6982>

【 無限な無心な無色なシャイニング・ブライトリー 】

<http://blog.livedoor.jp/sakowha333/>

【 なんちゃって自己啓発の詩想 ～ ポジティブ ポエトリー ポッシブル～ 】

<http://positivepoetrypossible.blog.jp/>

【 Life Love Laugh ～変わる心は恋のせいに 変わらぬ心は愛のおかげに 】

<http://lifelovelaugh.blog.jp/>

【 エンプティ エン エターニティ 】

<http://komasen333.hatenablog.com/>

【 photo photo photo 】

<http://photo3.blog.jp/>

【 禁カフェイン→脱カフェイン→減カフェインに下方修正 】

<http://nocoffee.blog.shinobi.jp/>

【 YouTube 】

<http://www.youtube.com/user/komasen333/videos>

【 SUZURI-オリジナルグッズ 】

<https://suzuri.jp/komasen333/products>

【 レポート・論文 】

[http://www.happycampus.co.jp/docs/983431505701@hc05/?docs\\_num=&m=2&v=&t=&e=&\\_\\_a=list\\_bar](http://www.happycampus.co.jp/docs/983431505701@hc05/?docs_num=&m=2&v=&t=&e=&__a=list_bar)

【 Twitter 】

<https://twitter.com/komasen333>

【 note 】

<https://note.mu/komasen333>

【 VALU 】

<https://valu.is/komasen333>

【 Gridge 】

<https://gridge.com/komasen333>

Life Love Laugh  
～変わる心は恋のせいに 変わらぬ心は愛のおかげに

<http://p.booklog.jp/book/104305>

著者 : komasen333

著者プロフィール : <http://p.booklog.jp/users/komasen333/profile>

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/104305>

ブックログ本棚へ入れる

<http://booklog.jp/item/3/104305>

電子書籍プラットフォーム : ブクログのパー ( <http://p.booklog.jp/> )

運営会社 : 株式会社ブクログ